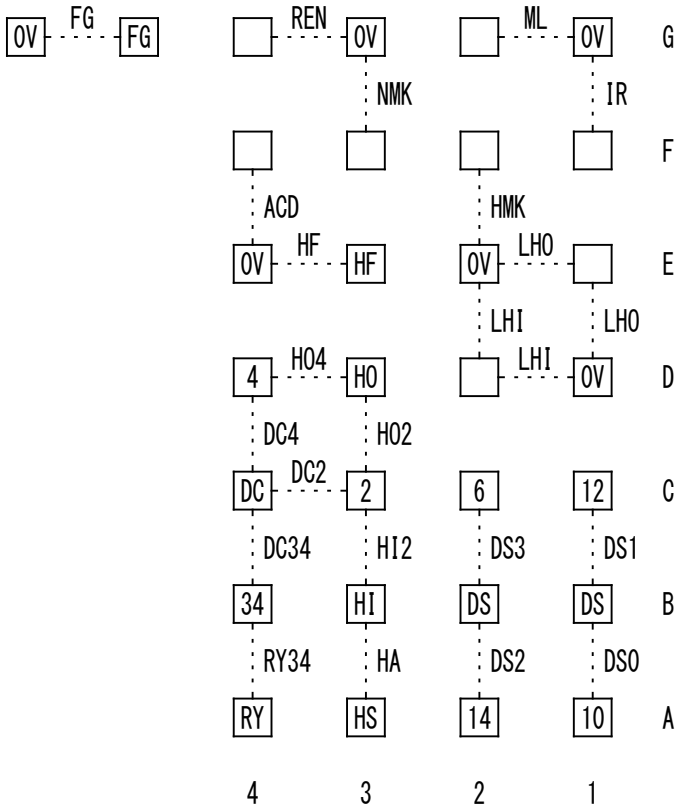

ジャンパ位置 プロット図 (TEAC 4 列形)
S=N/S

1. ジャンパ (ショートピン) の機能概要一覧表 (TEAC 4 列形)

ジャンパ	機能概要 (「端子 nn」の端子は 34 ピンのピンヘッダ端子を、nn はピン番号を表す)
DS0	端子 10 : DRIVE SELECT 0 入力
DS1	端子 12 : DRIVE SELECT 1 入力
DS2	端子 14 : DRIVE SELECT 2 入力
DS3	端子 6 : DRIVE SELECT 3 入力
RY34	端子 34 : READY 出力
DC34	端子 34 : DISK CHANGE 出力
DC2	端子 2 : DISK CHANGE 出力
HO2	端子 2 : HIGH DENSITY 出力
DC4	端子 4 : DISK CHANGE 出力
HO4	端子 4 : HIGH DENSITY 出力
HI2	端子 2 : DENSITY 入力
HA	1MB モード自動設定 (3 モード使用では常に ON)
HF	1MB (720KB) / 2.0MB (1.44MB) の 2 モード動作
IR	LED 点灯条件。OFF = DRIVE SELECT 、ON = READY + DRIVE SELECT
ACD	自動チャッキング条件。ON = 自動チャッキング禁止
REN	自動リキャリブレート条件。ON = 自動リキャリブレート実行
LHI	DENSITY 入力を反転して扱う (通常 HIGH = 2.0MB だが、LOW = 2.0MB として扱う)
LHO	HIGH DENSITY 出力を反転して扱う (通常 HIGH = 高密度だが、LOW = 高密度として扱う)
ML	スピンドルモータ起動条件。OFF : MOTOR ON 、ON : MOTOR ON + DRIVE SELECT
HMK,NMK	INDEX、 READ DATA 出力条件 (モータ起動またはシーク時、出力を行わないマスク機能) OFF : Full mask、HMK ON : Half mask、NMK ON : No mask
FG	フレームと DC OV 間ショート

本プロット図に記載しているジャンパ端子は、奥側に FD 挿入口を向けた状態で基板表側 (34 ピン端子実装面) を上から見た、見下げ図として記載している。
FDD を反転させて基板裏側を見る場合、ジャンパ端子の配列も反転するので適宜読み替えを行うこと。

工事名称 FDD 動作設定ジャンパ プロット	工 事 設計図	1
図面名称 ジャンパ設定表 (TEAC 4 列形)	縮尺 N / S	14

試運転の資料館
Library of Shiunten